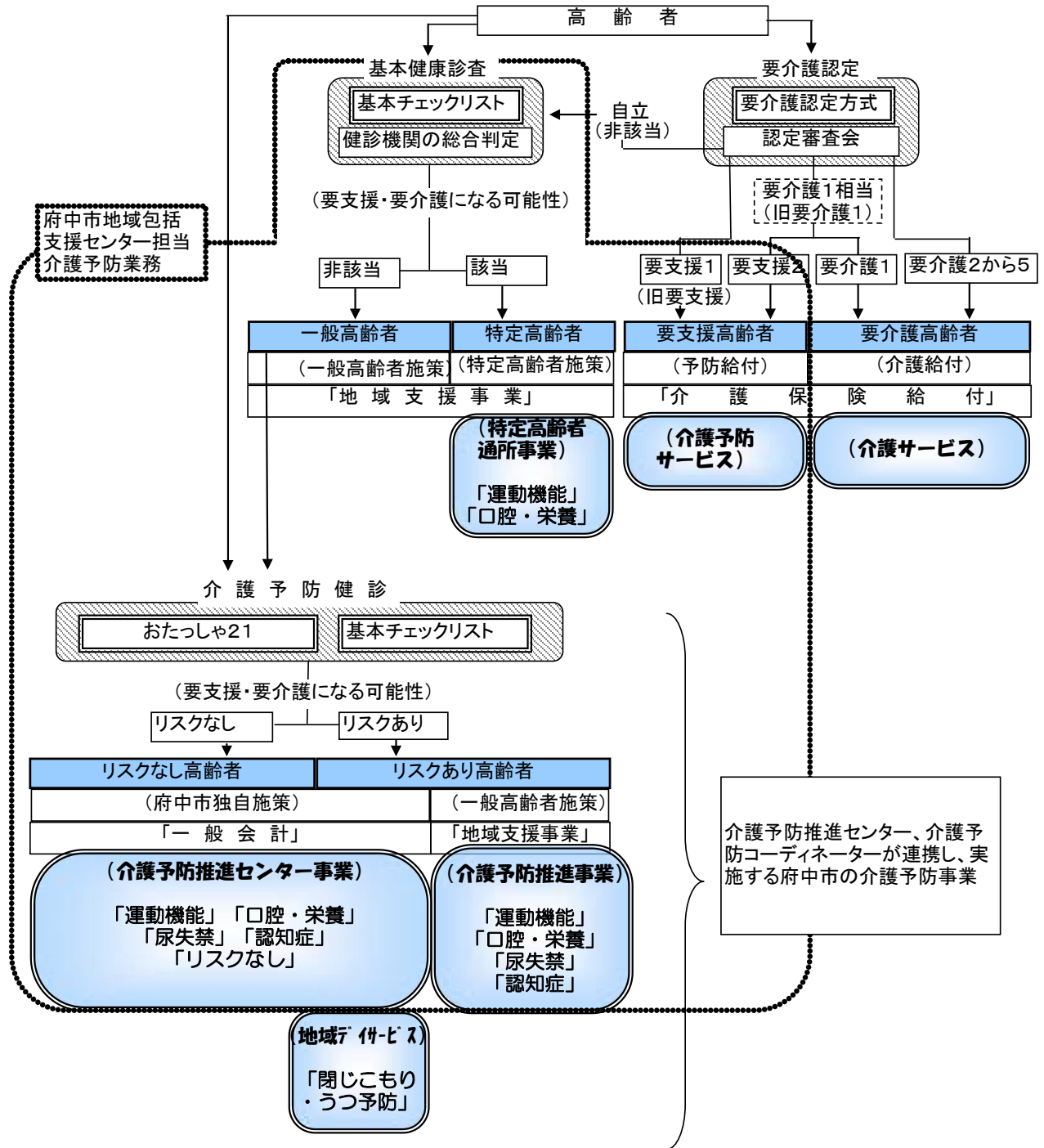


資料 2 府中市の介護予防について

府中市の介護予防施策の体系



1 府中市の介護予防施策の状況

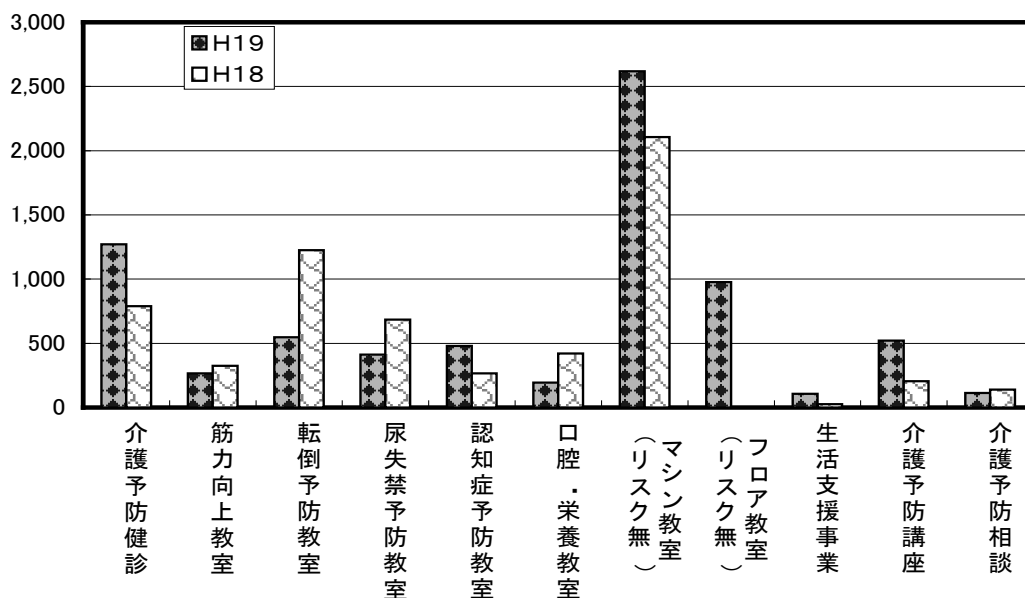
(1) 介護予防推進センターと地域の介護予防事業との連携

①介護予防推進センター事業

平成19年度 介護予防推進センター実績 (前年比較)

教室実人員	H19	H18	増減数	増減率
筋力向上教室	40	34	6	117.65%
転倒予防教室	88	129	-41	68.22%
尿失禁予防教室	56	74	-18	75.68%
認知症予防教室	40	26	14	153.85%
口腔・栄養教室	40	42	-2	95.24%
マシン教室 (リスク無)	343	213	130	161.03%
フロア教室 (リスク無)	134	0	134	皆増
計	741	518	223	143.05%

延人員	H19	H18	増減数	増減率
介護予防健診	1,272	789	483	161.22%
筋力向上教室	266	325	-59	81.85%
転倒予防教室	547	1,226	-679	44.62%
尿失禁予防教室	412	685	-273	60.15%
認知症予防教室	480	267	213	179.78%
口腔・栄養教室	195	421	-226	46.32%
マシン教室 (リスク無)	2,619	2,107	512	124.30%
フロア教室 (リスク無)	977	0	977	皆増
生活支援事業	107	26	81	411.54%
介護予防講座	520	206	314	252.43%
介護予防相談	113	140	-27	80.71%
計	7,508	6,192	1,316	121.25%



18年度の70歳の節目健診通知に加え、19年度は65歳節目健診通知を実施したため、介護予防健診、介護予防健診ともに増加している。

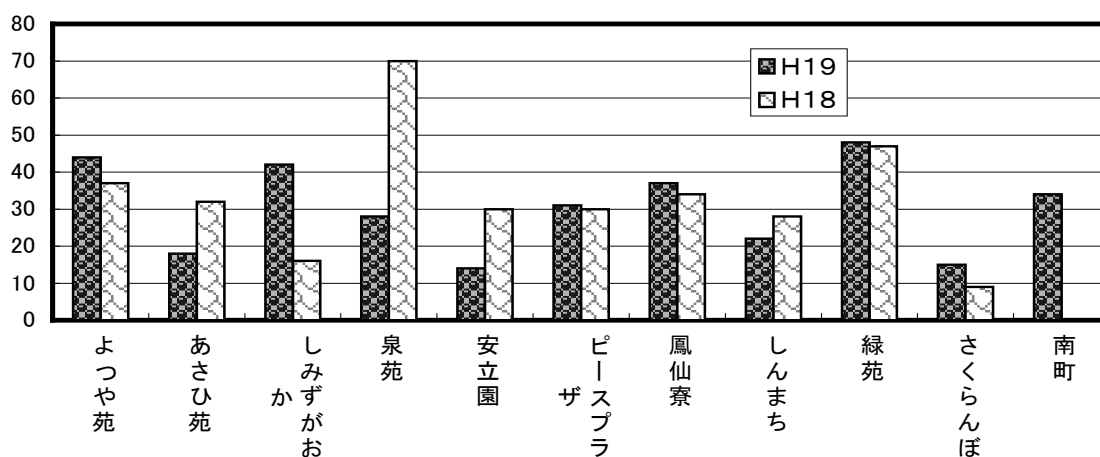
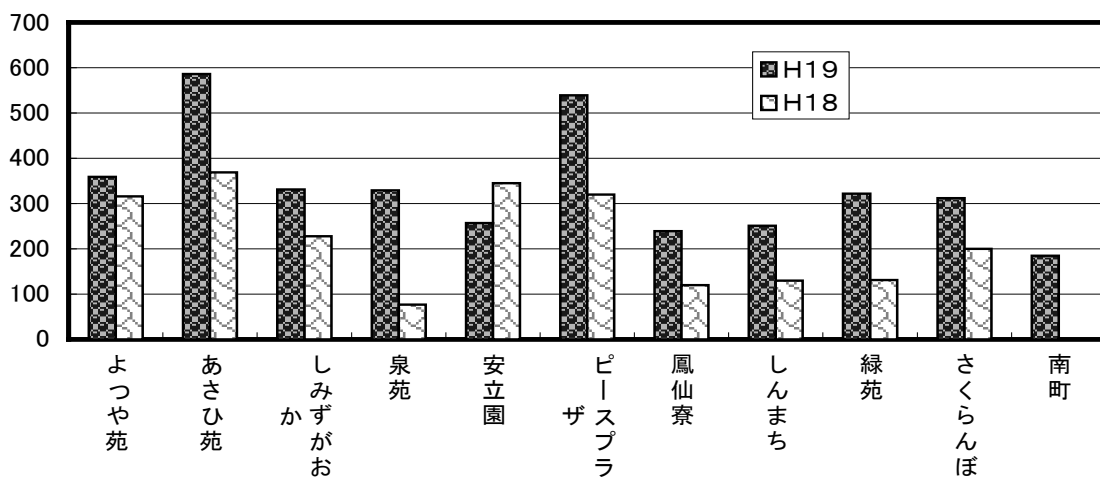
今後は、人材育成や介護予防に関する情報の集約等に力を入れ、介護予防の拠点としての役割を強化していく必要がある。

②介護予防コーディネーター実績

平成19年度 介護予防推進コーディネーター実績（前年比較）

健診人数	H19	H18	増減数	増減率
よつや苑	359	316	43	113.61%
あさひ苑	586	369	217	158.81%
しみずがおか	331	228	103	145.18%
泉苑	329	77	252	427.27%
安立園	257	345	-88	74.49%
ピースプラザ	539	320	219	168.44%
鳳仙寮	239	120	119	199.17%
しんまち	251	130	121	193.08%
緑苑	322	131	191	245.80%
さくらんぼ	312	200	112	156.00%
南町	185	0	185	皆増
計	3,710	2236	1,474	165.92%

教室回数	H19	H18	増減数	増減率
よつや苑	44	37	7	118.92%
あさひ苑	18	32	-14	56.25%
しみずがおか	42	16	26	262.50%
泉苑	28	70	-42	40.00%
安立園	14	30	-16	46.67%
ピースプラザ	31	30	1	103.33%
鳳仙寮	37	34	3	108.82%
しんまち	22	28	-6	78.57%
緑苑	48	47	1	102.13%
さくらんぼ	15	9	6	166.67%
南町	34	0	34	皆増
計	333	333	0	100.00%



新たに敬老大会など市内イベント時に介護予防健診を導入したり、体育課との連携で、高齢者体操教室に参加している方にも介護予防健診を実施し、介護予防健診の実績は1.5倍に増えている。

介護予防コーディネーターは、介護予防健診に加え介護予防の自主グループの支援も行

い、介護予防に継続的に取り組む環境づくりのキーパーソンとしての役割も果たしている。

介護予防推進センター職員も、介護予防コーディネーター連絡会（12回／年実施）に参加し、情報交換や介護予防推進センターと地域の介護予防事業の役割分担などの話し合いをおこなった。また、市内イベント時の介護予防健診に介護予防推進センターも参加し、共同で事業実施（2回／年）も実現した。今後も効率よく府中市の介護予防事業が行われるように連携を強化していくことが重要である。

（2）介護予防教室参加後の人材育成を含めた介護予防の継続性の確保

①自主グループの育成・支援

介護予防の自主グループ数

18年度	19年度
15グループ	30グループ

地域で介護予防推進事業を終了した方を中心に介護予防の自主グループが作られた。介護予防コーディネーターが、運動指導員、グループ支援員についての情報提供を行ったり、自主グループ活動についての相談窓口となり、支援を実施した。自主グループ活動を継続する上で、運動指導員や、活動場所の確保が課題となっており、人材育成研修との連動をしていく必要がある。

②介護予防に関する人材育成研修の開催

人材育成研修実績

平成18年		平成19年	
運動指導員（初級）	12人	運動指導員 初級	30人
		中級	16人
グループ支援員	23人	グループ支援員	12人
健診支援員	14人	健診支援員	10人

介護予防の健診をはじめ、地域で介護予防の活動が続けられる環境整備の一環として、介護予防に関する人材育成を行った。18年度は地域で介護予防の活動を行っている方を中心に研修をおこなったが、19年度は介護予防推進センターの「はっらっクラス（リスクのない高齢者）」参加者の中で、介護予防の活動に興味のある方にも研修をおこなった。研修を受けた方が介護予防の活動をおこなえるよう、活動場所の情報や相談窓口等を明確にしていく必要がある。

(3) 地域支援事業

① 特定高齢者把握事業

(特定高齢者決定数)

平成18年度	平成19年度
344人	3,616人

(特定高齢者通所事業)

平成18年度	平成19年度	
未実施	運動器の機能向上	7人
	低栄養予防・口腔機能向上	14人

* 1コース 12回、3か月の通所型教室

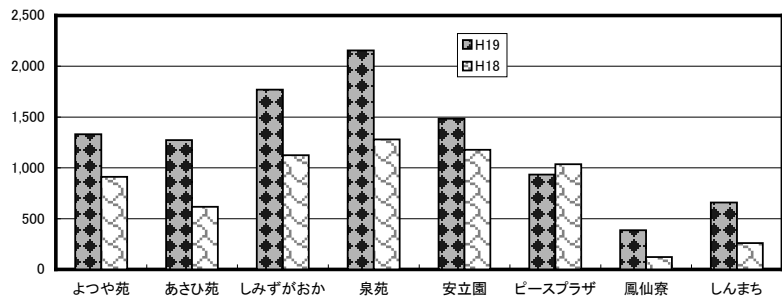
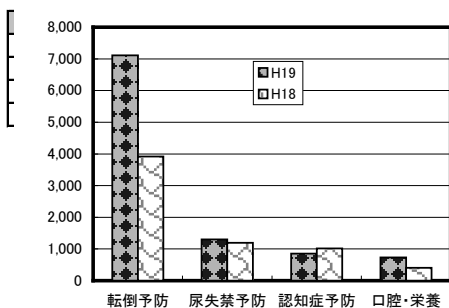
特定高齢者の決定数が平成18年と比べ、平成19年に急増したのは、特定高齢者の判定基準が変更されたためである。特定高齢者の決定は、健康推進課で基本健診を実施し、その後高齢者支援課でデータ分析を行い決定しているため、基本健康診査受診から事業参加までに5ヶ月を要し、タイムリーな事業展開となりにくい。

② 介護予防推進事業

平成19年度 介護予防推進事業実績 (前年比較)

実人員	よつや苑		あさひ苑		しみずがおか		泉苑		安立園		ピースプラザ		鳳仙寮		しんまち		計		増減数	増減率
	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18		
転倒予防	79	58	94	43	108	67	111	50	94	65	55	55	38	11	49	25	628	374	254	167.91%
尿失禁予防	11	12	7	0	16	29	44	34	13	21	15	22	0	0	11	0	117	118	-1	99.15%
認知症予防	7	9	5	10	8	10	21	32	25	21	7	16	0	0	0	0	73	98	-25	74.49%
口腔・栄養	12	11	7	4	30	6	21	6	11	9	5	7	8	0	0	0	94	43	51	218.60%
計	109	90	113	57	162	112	197	122	143	116	82	100	46	11	60	25	912	633	279	144.08%
増減数	19		56		50		75		27		-18		35		35		279			
増減率	121.11%		198.25%		144.64%		161.48%		123.28%		82.00%		418.18%		240.00%		144.08%			

延人員	よつや苑		あさひ苑		しみずがおか		泉苑		安立園		ピースプラザ		鳳仙寮		しんまち		計		増減数	増減率
	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18	H19	H18		
転倒予防	995	596	1,032	474	1,320	707	1,217	531	995	682	677	546	331	121	546	259	7,113	3,916	3,197	181.64%
尿失禁予防	123	113	81	0	157	261	493	357	166	222	167	242	0	0	112	0	1,299	1,195	104	108.70%
認知症予防	85	94	88	109	223	91	222	337	214	201	18	182	0	0	0	0	850	1,014	-164	83.83%
口腔・栄養	127	109	73	34	71	66	224	56	110	72	72	65	56	0	0	0	733	402	331	182.34%
計	1,330	912	1,274	617	1,771	1,125	2,156	1,281	1,485	1,177	934	1,035	387	121	658	259	9,995	6,527	3,468	153.13%
増減数	418		657		646		875		308		-101		266		399		3,468			
増減率	145.83%		206.48%		157.42%		168.31%		126.17%		90.24%		319.83%		254.05%		153.13%			

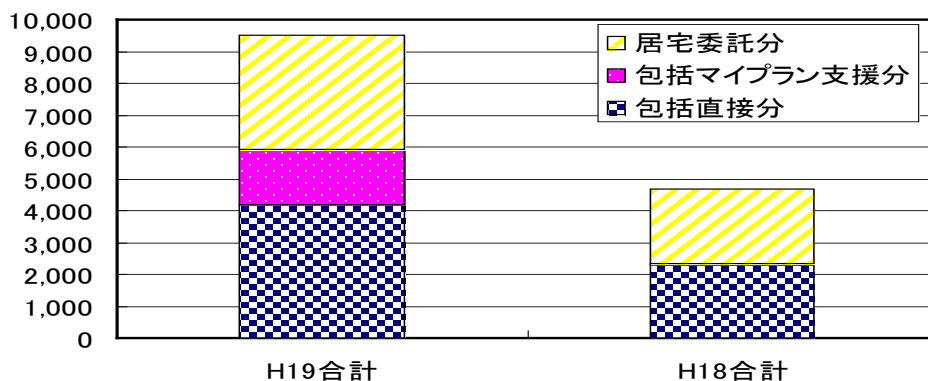


敬老大会など市内イベント時や体育課の高齢者体操教室に参加している方に介護予防健診を実施。健診実施数の増加に伴い、介護予防教室参加者も前年より増加している。

③ 介護予防給付

平成19年度 介護予防支援・マイプラン支援実績（前年比較）

	H19合計	H18合計	増減数	増減率
包括直接分	4,199	2,295	1,904	182.96%
包括マイプラン支援分	1,719	57	1,662	3015.79%
居宅委託分	3,604	2,341	1,263	153.95%
計	9,522	4,693	4,829	202.90%



介護予防プラン作成数は平成18年度と比較すると200%以上の増加率となっている。地域包括支援センターの人員が限られているため、ケアマネジャー1人当たりの担当プラン件数も増加している現状にある。また、自己作成プラン（マイプラン）支援でも対応しており、増加が著しい。

介護予防支援業務は、今後も増加し続けていくことが予想され、要支援1・2のプラン増加分は地域包括支援センター作成と自己作成プラン（マイプラン）となっていくと考えられる。この業務量の増加については、直営1か所での地域包括支援センターの運営上の大きな課題となっている。

2 介護予防事業参加者への事前事後アンケート結果の概要

転ばん体操参加者（平成20年4月～8月）への事前事後のアンケート結果は以下のようになっている。

①事前アンケート

	実数
教室数(ヶ所)	28
合計人数(人)	339

1 今回どのような目的で参加しましたか	実数	比率
体が痛いから	92	27.1%
最近転びやすくなったから	79	23.3%
体(筋力)が衰えたと感じたから	208	61.4%
運動する場所(機会)として	233	68.7%
特に理由はないが、友人や職員に誘われたから	44	13.0%
2 現在体操教室や趣味活動に参加していますか	実数	比率
している	137	40.4%
していない	195	57.5%
3 現在自宅で体操を行っていますか	実数	比率
している	152	44.8%
していない	157	46.3%

②事後アンケート

	実数
教室数(ヶ所)	28
合計人数(人)	312

1 事前に伺った目的は達成されましたか	実数	比率
達成された	119	38.1%
やや達成された	125	40.1%
どちらでもない	27	8.7%
少し不満	4	1.3%
不満	0	0.0%
2 教室の内容はいかがでしたか	実数	比率
満足	231	74.0%
やや満足	38	12.2%
どちらでもない	6	1.9%
少し不満	1	0.3%
不満	1	0.3%
3 参加した効果があったと思う点	実数	比率
体の痛みが軽減した	117	37.5%
腕	36	11.5%
肩	44	14.1%
腰	56	17.9%
足	88	28.2%
体を動かすことに以前より自信がついた	133	42.6%
歩くことが楽になった	122	39.1%
以前より転ばなくなった	133	42.6%
外出の回数や時間が増えた	77	24.7%
足に力が入るようになった	147	47.1%
活力がわいた	65	20.8%
気持ちに張りが出た	97	31.1%
特に変化はない	58	18.6%